

学校だより

No. 11



あげひばい

湯田小学校

H30.9.25

編集 校長 長野和也

本校の学力・学習状況調査結果をお知らせします

本年度の全国学力・学習状況調査は、全国の小中学校で実施され、本校でも6年生が参加しました。調査内容は、大きく次のようになっています。

①教科に関する問題（国語・算数）

A：主として「知識」に関する問題

B：主として「活用」に関する問題

教科に関する問題（理科）

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査（全部で60問ほどの質問）

・個人の意識に関すること

・生活習慣に関すること

・家庭での学習に関すること

・5年生までの学習に関すること

・学習に対する関心・意欲・態度に関すること

などについて回答します。

この調査は、本校の児童の学力や学習状況を把握・分析し、各教科における課題や生活状況の実態などを明らかにすることにより、今後の指導内容や指導方法の改善や生活指導などに役立てることを目的としています。

本校の結果が文部科学省から届き、調査結果の分析を行って参りました。この度分析結果がまとまりましたので、その概要を保護者の皆様にお知らせするとともに、本校ホームページにも掲載していきたいと思えます。

なお、調査に参加しました児童一人ひとりには、個別懇談等で個人票を基に、個々の課題等について具体的に説明していく予定です。また、すべての調査問題は、以下のURLで公開されています。

<http://www.nier.go.jp/18chousa/18chousa.htm>

分析結果

1. 本校の状況（全国との比較）

①教科に関する問題

本校の平均正答率は、国語AB・算数AB・理科ともに本年度は全国平均、県平均を上回りました。特に「国語B：主として『活用』に関する問題」の正答率が高く、また、回答欄に何も書かない「無回答率」は少ない状況でした。これは、本校全体で考えれば喜ばしい結果とすることができます。

平均的な結果は良かったものの、一人ひとりの結果や、学習の領域や設問ごとの回答状況には課題が見られました。詳細については後述します。

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

全国平均と比べて高い項目が見られました。個人の意識や生活習慣に関することでは、「自分にはよいところがある」、「人の役に立つ人間になりたいと思う」、「同じくらいの時刻に寝る」、「同じくらいの時刻に起きる」、「今住んでいる地域の行事に参加している」、「家の人と学校の出来事について話す」、家庭での学習に関することでは、「家で学校の宿題をする」、「平日の学校以外で

の読書時間が1時間以上」、「地域社会でのボランティア活動への参加」、「放課後に家で勉強や読書をしてる」5年生までの学習の仕方や関心・意欲などに関することでは、「5年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思う」、「5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う」、「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う」、などでした。

逆に、全国平均と比べて課題として浮かび上がったのは「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」「地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか」などの設問でした。

2. 本校の具体的な課題

国語

A: 主として「知識」に関する問題

- 相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話す問題に課題が見られました。
- 漢字を文の中で正しく使う問題に課題が見られました。

B: 主として「活用」に関する問題

- 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読む問題に課題が見られました。

◎改善に向けて（学校で）

- ・ 新出漢字などの基本的な語句や主語、述語、修飾語などの基本的な文法について繰り返し学習させながら、十分に習熟させていきます。
- ・ 話し相手に大切な部分を伝えることができるように、必要な事柄を確認しながら相手に話をする学習に取り組みます。
- ・ 目的や内容に応じて文章を書く力の育成が必要です。文章の中から大切な部分を書き抜くことができるよう、読書を充実させて要旨を読み取る取り組みをしたり、本文の重要部分に傍線を引いたりして読み取らせる工夫をさせていきます。
- ・ 物語文では、中心人物の変容について読み取りを充実させます。説明文では、全体の構成や段落の要点を理解できるよう、読解を充実させます。

◎改善に向けて（家庭で）

- ・ 子どもとの会話の機会を十分に持ち、最後まで意見には耳を傾け、その後で分かりやすく説明してあげてください。
- ・ 子どもが書いた文章に目を通すときには、漢字や主語、述語の関係など正確に表記がされているか、確認してあげてください。

算数

A: 主として「知識」に関する問題

- 1に当たる大きさを求める問題場面における数量の関係を理解し、数直線上に表す問題に課題が見られました。
- 単位量当たりの大きさを求める除法の式と商の意味を理解する問題に課題が見られました。

B: 主として「活用」に関する問題

- 合同な正三角形で敷き詰められた模様の中に、条件に合う図形を見いだすことができる問題に課題が見られました。
- メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを記述できる問題に課題が見られました。(問題は右側)
- 棒グラフと帯グラフから読み取ることができることを、適切に判断することができる問題に課題が見られました。

◎改善に向けて(学校で)

- ・ 基礎的・基本的な計算の技能や正確な作図の習熟を図るために、朝学習などを有効に活用しながら、繰り返し練習をさせていきます。
- ・ 単位量あたりの大きさなど、基準量・比較量・割合の関係をしっかり理解させるために、図に描いて表すなどして、繰り返し学習させていきます。
- ・ 図形の学習やグラフの学習についての基本的な問題に再度習熟させます。さらに、関連した応用問題に取り組みさせていきます。
- ・ 学習内容をどのように意味理解しているかや、問題に対してどのように考えて答えを出したのかという思考過程を大切に授業づくりをしていきます。
- ・ 学習したことのまとめを自分の言葉で書かせたり、適用問題を解かせたりして、学習事項の習熟と活用する力の定着を図ります。

◎改善に向けて(家庭で)

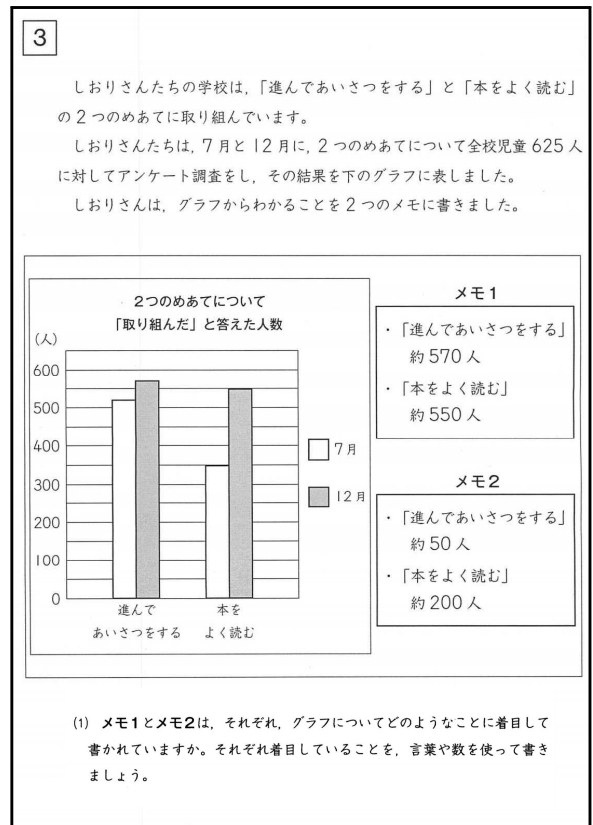
- ・ 日常生活には、計算がうまくできることで節約できたり、より良い生活を生み出したりするチャンスがたくさんあります。消費税の計算や割引の計算など、多様な支払いの工夫も、教室でするよりずっと効果があると思います。
- ・ 子どもが学習した問題に目を通すときには、計算が正確であるか、問題のとらえ方が適切であるか、確認してアドバイスしてあげてください。

理科

- 人の腕が曲がる仕組みを模型に適用する問題に課題が見られました。
- 物を水に溶かしても全体の重さは変わらないことを食塩を溶かして体積が増えた食塩水に適用する問題に課題が見られました。

◎改善に向けて(学校で)

- ・ 理科の学習を通して、正確に観察や実験をする技能を身につけさせていきます。
- ・ 実験結果を応用させながら考察させる問題に慣れ、解答を導き出せるように取り組み、様々な場面ですっきりと決められた手順で物事を行う習慣を身につけさせていきます。



◎改善に向けて（家庭で）

- ・ 毎日の生活の中で、自然に触れる機会を増やしていただき、環境に対する関心を高めてあげてください。
- ・ 夜空の観察や地形の観察など、学校ではなかなかできない経験を、ご家庭でしていただき、豊かな体験を増やしてあげてください。

質問紙

生活について

- 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えるという質問に当てはまると答えられる児童が少なかったです。
- 地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりするという質問に当てはまると答えられる児童が少なかったです。

学習に対する関心・意欲・態度について

- 家で、学校の授業の予習・復習をしていますという質問に当てはまると答えられる児童が少なかったです。

◎改善に向けて（学校で）

- ・ 明るく充実した学校生活が送れるよう、わかる授業を実践するための授業技術の向上や温かい雰囲気のある学級経営に真摯に取り組んでいきます。
- ・ 地域や社会とのつながりを考え、よりよい行動ができるよう励ましていきます。

◎改善に向けて（家庭で）

- ・ きちんと朝食を食べる、決まった時間に寝たり、起きたりするなどよい生活習慣を身につけている児童が多いようです。素晴らしいことだと思いますので、これからも継続してください。
- ・ テレビゲームや携帯電話は生活習慣を乱したり、様々な誘惑のきっかけになったりすることもあります。親として「これだけは譲れない」というラインを子どもとしっかり約束できる強さも示してください。
- ・ 家庭学習について適切にアドバイスをしてあげてください。

「家庭学習の手引き」を是非ご利用ください！

子どもたちの学力を向上させるためには、学校とご家庭が車の両輪のように共に歩むことが重要です。私たちが教育技術向上のために一層の努力を致しますと同時に、ご家庭向けに「家庭学習の手引き」を作成し、配付致しました。

学習時間の目安や、学年ごとの特徴など、お役に立つ内容が掲載されています。是非もう一度お読みいただき、一緒に取り組んでいきましょう。なお、お手元に無い場合は、担任にお伝えくださればお渡しいたしますし、本校HPからも入手できます。

http://www.yuda-e.kofu-ymn.ed.jp/hogosha_pdf/kateigakusyuu_tebiki.pdf